

# 令和6年春期 応用情報技術者試験

## 午後試験 解答速報

本解答は令和6年4月24日12:00に学校法人大原学園が独自に作成したもので、予告なしに内容を変更する場合があります。また、本解答は学校法人大原学園が独自の見解で作成/提供しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。

### 問1 (情報セキュリティ)

問番号	解答例	予想配点
設問1	イ	2点
設問2	(1) a ゼロトラスト	2点
	(2) セキュリティパッチ提供の調査と適用可否の判断	3点
設問3	(1) 業務上不要なサイトへの接続禁止 又は URLフィルタリングの実施	3点
	(2) セキュリティインシデントの発生を迅速に検知するため	3点
	(3) ア、ウ	全て正解で 3点
設問4	(1) ア	2点
	(2) 二要素認証	2点

### 問2 (経営戦略)

問番号	解答例	予想配点
設問1	(1) a 労働基準法	1点
	(1) b 価格	1点
	(1) c 代替	1点
	(2) d ウ	2点
	(3) マクロ的視点	2点
	(4) 内部環境分析	2点
設問2	(1) エ	2点
	(2) 顧客の事業に関する情報を抜き出し、それ以外の種々雑多な情報を排除する。	3点
設問3	(1) 好立地にある営業所と倉庫	2点
	(2) 運送、保管、流通加工業務を一括委託し、コア業務に集中したい。	4点

問3 (プログラミング)

問番号		解答例		予想配点
設問1	ア	17		2点
設問2	イ	dist[k]がminDistより小さい		2点
	ウ	dist[k]		2点
設問3	(1)	代入文	viaNode[k] ← curNode	2点
		オ	25	2点
	(2)	カ	ア	2点
設問4	(1)	キ	更新起点ノード	3点
	(2)	ク	$N^2$	3点

問4 (システムアーキテクチャ)

問番号		解答例		予想配点	
設問1		イ、エ		全て正解で 2点	
設問2	(1)	ウ		2点	
	(2)	日誌一覧の要素を保持する配列		3点	
設問3			・ Web API からの応答データサイズが小さくなるため	3点	
			・ データ加工に要する処理時間が短くなるため	3点	
設問4	a	200	b	550	2点×2
設問5	CRM システム以外の社内システムとも連携できるようにすること			3点	

問5 (ネットワーク)

問番号		解答例		予想配点				
設問1	(1)	300Mバイト		2点				
	(2)	MQTT		2点				
設問2	(1)	a	200. a. b. 13	b	200. c. d. 101	c	TCP/443	2点×3
	(2)	4, 7				全て正解で 2点		
設問3	(1)	d	FW			2点		
	(2)	e	ウ (スループット)	f	ア (コネクション数)	2点×2		
	(3)	エ (ロードバランサー)				2点		

問 6 (データベース)

問番号		解答例	予想配点
設問 1	(1) a	————→	1点
	(2) b	BETWEEN :年度開始日 AND :年度終了日	2点
		c	ORDER BY
	(3) d	EMP. 部署番号 = DEP. 部署番号	2点
設問 2		情報漏洩の範囲を 1 社に限定できる。	2点
設問 3	e	C001. 国民の祝日	2点
	f	PUB. 国民の祝日	2点
設問 4	(1) g	会社	2点
		h	スキーマ名
	(2)	退職分析	1点
	(3)	退職表を共有用スキーマに配置する。	2点

問 7 (組込みシステム開発)

問番号		解答例	予想配点
設問 1	(1) a	ドアをロック	2点
	(2)	3 2 0	4点
設問 2	(1)	カップ判定中にドアが開けられた場合に判定処理を中止するため	4点
	(2)	カップのサイズ	2点
	(3)	ドア開 : タ	2点
ドア閉 : カ		2点	
設問 3	(1)	確認、抽出完了	全て正解で 2点
	(2) b	判定結果	2点

問 8 (情報システム開発)

問番号		解答例	予想配点
設問 1	a	継承	2点
設問 2	b	0..*	2点
	c	△	2点
設問 3		販売実績Subject、販売明細Subject	2点
設問 4	d	抽象	2点
	e	棒グラフView	2点
設問 5		絞込条件のオブジェクトを各メソッドの引数に加える	4点
設問 6	f	複数のSubjectオブジェクトからの更新通知を受け取る	4点

問 9 (プロジェクトマネジメント)

問番号		解答例	予想配点	
設問 1	(1)	本サービスの実現には不確かな要素が多いから	3点	
	(2) a	秘密保持契約	2点	
設問 2	(1)	農家がガイド機能を活用できるように支援する。	3点	
	(2)	Kセンサーの種類を増やすことによるデータ連携機能の開発規模の拡大	3点	
	(3)	b	導入コスト	2点
		c	導入スケジュール	2点
	(4)	イ	2点	
	(5)	プロジェクト完了時点では収穫前で導入効果を評価できないから	3点	

問10 (サービスマネジメント)

問番号		解答例	予想配点
設問 1	a	イ (エスカレーション)	1点
設問 2	(1) b	一定のレベルで収束する	3点
	(2)	問合せ先やインシデントの連絡先の判断が不要になる。	3点
	(3) c	サービスデスクに初期サポートの内容を引き継ぐ	3点
	(4)	問題	社内デバイス操作の電話でのサポートは時間が掛かる。
解決方法		3	2点
設問 3		社内デバイス対象のOSパッチが確実に自動適用できるから	4点

問11 (システム監査)

問番号	解答例	予想配点
設問 1	a 業務パッケージ選定	2点
	b リスク委員会の承認	2点
	c 保留ファイル	2点
	d 一定額を超過する場合	2点
設問 2	e 保留ファイルの更新処理	3点
設問 3	f 3	3点
設問 4	g 調達用支払先	3点
	h 減額の支払申請入力	3点

▼応用情報合格者は情報処理安全確保支援士試験の午前I試験が免除に！▼

**情報処理** 2024年10月受験対策

**安全確保支援士**

**午前I免除者コース**

ステップアップも  
大原で!!

詳細はこちら